

◆本館 中国美術コレクションの精華

# 白鶴美術館 90周年記念展

春季の部  
2024年  
3月2日(土)～6月9日(日)

◆新館 中東絨毯の美 ペルシア編

開館時間 午前10時～午後4時30分  
(入館は午後4時まで)

休館日 毎週月曜日  
(4月29日・5月6日の月曜は開館、翌火曜閉館)

入館料 大人 800円 / 大学・高校生 500円 / 中学・小学生 250円  
※上記各団体20名以上2割引、65歳以上500円



公益財団法人  
白鶴美術館  
HAKUTSURU FINE ART MUSEUM

90th Anniversary



# 開館90周年記念展

90<sup>th</sup>  
Anniversary

春季の部

本館 中国美術コレクションの精華

新館 中東絨毯の美 ペルシア編

白鶴美術館は昭和6（1931）年に白鶴酒造七代嘉納治兵衛（1862-1951）の寄贈品500点をもとに設立され、同9（1934）年5月26日に開館し、翌27日より一般公開が始まりました。以来、東洋古美術の優品を収蔵する美術館として、春・秋二回の展示を軸に活動を続けています。

今回、開館90周年記念として、当館が所蔵する中国美術コレクションより名品を展示いたします。展示室第一室（一階展示室）には、12件の重要文化財を含む、古代青銅器と唐時代銀器を、第二室（二階展示室）では、唐時代の鏡と宋時代・明時代を中心とする陶磁器、そして、第三室（二階東展示室）には、仏教美術も陳列いたします。

地域・時代を問わず、優れた作品は観るものを惹きつける力を持っていますが、中国美術の正確で緻密な作品には、圧巻の造形力を感じるところです。是非この機会に当館が所蔵する珠玉の中国美術コレクションをご堪能ください。

なお、新館では、精緻な近代ペルシア絨毯を展示しております。合わせてご観覧ください。



重要文化財  
饗養夔龍文方卣  
殷時代



銀貼海獸葡萄唐草文八棱鏡  
唐時代



重要文化財  
鍍金龍池鴛鴦雙魚文銀洗  
唐時代



重要文化財  
白地黒掻落龍文梅瓶  
北宋時代



重要文化財  
金欄手獅子牡丹唐草文八角大壺  
明時代

## Event

オープニング・イベント  
開館90周年記念特別文化財講座  
「白鶴美術館で考える『文化財の未来図』」  
日時：3月2日(土) 11時～12時30分  
講師：高岡市美術館館長 村上隆氏

開館90周年記念特別対談  
「白鶴美術館とそのコレクションを語る」  
日時：5月26日(日) 14時～15時30分  
講師：  
当館理事 田中敏雄氏（大阪芸術大学名誉教授）  
当館理事・元当館顧問 山中理氏

スライド解説  
「白鶴美術館の中国古美術」  
日時：3月16日・4月20日・5月18日（各月第3土曜日）  
13時～14時  
講師：当館学芸員

- ▶ 団体でご来館の際は、事前にお電話にてご確認ください。
- ▶ 予定の変更や入場制限などが行われる場合がありますので、最新の情報は当館ホームページか電話でご確認ください。
- ▶ イベント参加には入館が必要です。
- ▶ イベント参加予約などは行っていません。当日イベント会場への先着順（定員数まで）となります。

開館90周年『國華』特輯号記念講演会  
「白鶴美術館の唐鏡」  
日時：5月5日(日) 14時～15時30分  
講師：  
東京大学 東洋文化研究所教授 板倉聖哲氏

開館90周年記念特別アート・トーク  
「サファリin中国美術 -古代青銅器を中心に-」  
日時：6月9日(日) 14時～15時30分  
ナビゲーター：泉屋博古館 学芸員 山本堯氏  
聞き手：当館学芸員

ワークショップ  
「クルッと反転！ 紙が要のミニ屏風」  
日時：5月12日・19日・6月2日  
13時30分～15時30分  
指導員：甲南大学大学生

## Information



### 公共交通機関でお越しの場合

- 阪神本線「御影駅」、JR神戸線「住吉駅」から市バス38系統 渦森台行き「白鶴美術館前」下車
- 阪急神戸線「御影駅」から北東約1km（徒歩15分）

### お車でのお越しの場合

- 阪神高速道路3号神戸線 大阪方面「魚崎出口」から約1.5km
  - 阪神高速道路3号神戸線 姫路/明石方面「摩耶出口」から約6km
- ※無料駐車場あり（大型バスも可）

### 《お問い合わせ先》

〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手6-1-1  
TEL / FAX: 078-851-6001

公益財団法人  
白鶴美術館  
HAKUTSURU FINE ART MUSEUM

予告

白鶴美術館秋季展「開館90周年記念 秋季の部」は、9月25日(火)～12月8日(日)を予定しています。

創業者嘉納治兵衛や創立時の美術館を回顧します。国宝「賢恵経」奈良時代、重要文化財「四季花鳥図屏風」室町時代など、日本の名品も展示されます。